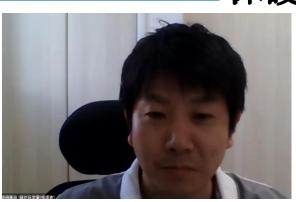
## 者の力は大きな

## 保護者会の役割学ぶ



保護者の力はすごいと語る吉田康治さん

クラブ(盛岡市) 保護

緑が丘学童保育

集団」〜みんなの力を

最大限発揮して~と題

はプロフェッショナル

第二講座は、「父母会

もらえるよう、 ラインで開催し、県内の学 の保護者に気軽に参加して て知ってもらうことを目的 力や保護者会の役割につい られており、学童保育の魅 ました。各地域からコロナ に企画しました。たくさん になっているとの声が寄せ 禍で保護者会の開催が困難 **菫関係者173人が参加し** 修会を6月26日にオン 県連協は保護者リモー 午前中に2

ながら、一緒に子育てをし は保護者と苦楽をともにし 分かりやすく解説。「指導員 す。両指導員は、指導員と に戸惑うこともあるようで かりの保護者はその距離感 われる指導員。入所したば 違う「第3の大人」とも言 んな仕事をしているのかを はどういう存在で、日頃ど

親でもない学校の先生とも クラブ)が発表しました。 前高田市・たけのko学童 市・巣子学童保育クラブ第 育てのパートナー」と題し 講座を行う日程で実施しま 一)、比内沙耶火指導員 (陸 第一講座は「私たちは子 武田恵実指導員(滝沢 明るい雰囲気づくり

岩手県学童保育連絡揺続会

**盛岡市みたけ3-38-20** 岩手県青少年会館内 Tel • Fax 019-681-0651

T020-0122

感から保護者会の組織改革 運営が難しくなるとの危機 ことが続き、このままでは けで様々なことに対応する のコロナ禍で数名の役員だ のちに副会長になったもの が大事だ」と話しました。

と話し、「保護者同士の声か 役割を整理し、

くいくか不安だったものの と話しました。当初は上手 といい、「保護者会はプロフ 者の力が発揮されていった 徐々に芽がではじめ、保護 の仕事に就いてもらった」 に取り組んだことを紹介。 「みんなが参加できるよう 必ず何らか

ことが大事」と充実感をに

な宝。それを生かしていく ことができる。それは大き なの力を結集すればすごい

エッショナルの集団。

みん

なさんのクラブの参考やヒ じませ、「私たちの経験がみ

ントになれば、うれしい」

全国指導員学校東北会場

と期待しました。

## あたり前を問い直

学校東北会場(全国連協・ とした第47回全国指導員 が参加。岩手県からは28 全国の指導員約1000人 されました。東北を中心に 東北各県連協主催)は7月 指導員の資質向上を目的 日にオンラインで開催

基調報告を行う千葉智生事務局次長

学の杉田真衣准教授が「子 どもとともに生きるため 困難を抱えている子もいる 生き抜いている。なかには に」と題して講演。杉田氏 「子どもは日々を懸命に

員を辞めようと思った することができず、役 は会議でひと言も発言 は役員になって1年目 表しました。 吉田さん 者の吉田康治さんが発

> |4人が参加しました。 いか」と分析しました。 が退所を選択したのではな たことを報告。「コロナウイ 保育を利用する3年生以上 千葉智生事務局次長が基調 自治体や運営者が受け入れ ルスの感染リスクを懸念し の児童が初めて減少に転じ 1年の実態調査では、学童 報告を行いました。202 人数を減らしたり、保護者 開会行事では全国連協 全体講演は、東京都立大

びかけました。

さいなことでも遠慮な

ていくパートナー。

さ

く話してほしい」と呼

何かができなくてもいい、 にその全てがそろっている。 と述べ、「学童保育は、まさ 参加者はそれぞれに学びを かれて分科会が開催され、 ただ、聞いて見守ることが ました。また、困難を抱え 深めました。 語りかけました。 子どもを救う」と参加者に た子どもにとって時間、 午後は7つのテーマに分 人間関係づくりが大切

は2分科会の運営を担当し 力して運営し、岩手県連協 今回の指導員学校は全国 東北の各県連協が協

ました。

と指摘。「援助する側が、性、 問い直してほしい」と述べ となる。自分のあたり前を が、その姿は見えにくい」 な人がいると知ることが、 や家族の状況などいろいろ 病気、障がい、 子どもを理解する上で土台